

趣の持てる楽しい会社にしよ!



エコアクション21
認証・登録番号 0001640

～スマイルとコミュニケーションで～

株式会社 ロッコー
2012 年度 環境活動レポート

(2012年 3月～2013年 2月)



作成日：2012年5月17日
更新日：2012年6月14日

ごあいさつ

エコアクション21を取得し、活動をスタートさせてから5年目になりました。環境問題がクローズアップされる中、美しい自然を次の世代に引き継いで行くために「私たちにできること」を考え、一人ひとりの行動が大きな力になることを信じ、よりよい地球環境を実現するための環境方針に沿ってこれからも活動していきます。

株式会社ロッコー
南大阪営業所長 西村 佳津子

環境方針

< 環境方針 >

当社は食品に携わる包装資材を扱う企業として、その事業活動の中で地域環境に与える影響を的確に把握すると共に、社員一人ひとりが、環境への優しさを優先し、限りある資源の保護に努め自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

当社の食品包装資材の販売活動の於ける環境負荷の低減のため、行動指針を次のように定めます。

< 環境保全への行動指針 >

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
2. 以下について具体的な環境目標を定め、実施計画を立て、継続的改善に努めます。
 - 脱地球温暖化社会のための省エネルギー
 - 水資源の確保のための節水
 - 循環型社会のための省資源、廃棄物の削減
 - 環境に配慮した商品の販売促進
 - グリーン購入の推進
3. 全従業員にこの環境方針を周知します。

制定日：2006年12月1日

改定日：2010年6月14日

南大阪営業所長

取締役営業本部長

西村 佳津子

登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名
株式会社ロッキー
所長 西村佳津子
- (2) 所在地
南大阪営業所 〒595-0032 大阪府泉大津市穴田206
北摂営業所 〒566-0062 大阪府摂津市鳥飼5丁目2番21号
本社はタツミ産業(株)大阪営業所内にあり、タツミ産業でエコアクション21を取得していて、
その中での経理業務のため対象外
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
環境管理責任者 西村元希 TEL0725-33-0236
環境事務局 岡本栄子 TEL (同上)
- (4) 事業内容
食品包装資材の販売
厨房関連商品の販売
- (5) 事業の規模
- | | |
|-------|-------------------|
| 売上高 | 約6億円/年 |
| 従業員 | 13名 |
| 延べ床面積 | 689m ² |
- (6) 事業年度 3月～2月

主な環境負荷の実績

項目	単位	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
二酸化炭素排出量(総量)	kg-CO ₂	63,443	66,552	64,799		
一般廃棄物	kg	2,429	2,317	2,335		
総排水量	m ³	134	96	129		
軽油使用量		15,153	16,593	16,609		

環境目標及びその実績

項目	年度	基準値 (基準年)	2011年		2012年	2013年
			(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ 基準年度比	14,079 (2005年)	11,967 85%	12,481 89%	11,967 85%	11,967 85%
自動車燃費の向上	km/ 基準年度比	5.2 (2008年)	5.6 107%	5.5 106%	5.6 108%	5.7 109%
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	2,550 (2005年)	638 25%	677 27%	510 20%	510 20%
節水	m ³ 基準年度比	189 (2005年)	113 60%	96 51%	113 60%	113 60%
環境配慮商品の販売 (リサイクル容器・他)	金額(万円)	4,159 (2008年)	4,741 114%	4,631 111%	4,783 115%	4,824 116%

電力の二酸化炭素排出係数は0.378使用

環境活動の取り組み計画と評価

よくできた ままできた あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
<u>電力の削減（基準年度比18%）</u>		目標に届かなかったようなので、来期はクリアできるように取り組みたい。
倉庫無人消灯・照明6区画の使い分け		倉庫無人時の消灯に関しては守れていない時がありました。
クールビズ・ウォームビズ運動 冷房27 暖房22		部屋の温度にムラがあり、設定温度は27 となった。サーキュレーターを設置してムラをなくす
PC不要時は節電モード・もしくは電源を落とす		スイッチ回路が一緒のため消灯できない場所がある 順次必要な墓所に個別スイッチ（プルスイッチ）を取り付け
倉庫の電灯スイッチを箇所事に点灯できるようにす		工事をし、倉庫の電気が6区画に分け箇所ごとに点灯できるようになった。
<u>自動車燃費の向上</u>		全体的に目標数値をクリアできていました。
急加速・急停車の防止		
アイドリングストップ		
効率配送の推進		
受注間違い防止（電話による受注確認方法の検討）		次年度の重点取り組みとしてゆく。
<u>一般廃棄物の削減</u>		累計で目標数値をクリアできていなかったため、来期は削減できるようお願いします。
・分別ボックスの設置		紙、空き缶、ペットボトル、生ゴミの分別徹底
・裏紙使用		
・過剰サンプルの抑制		新商品サンプル等の数量抑制はあまりできていませんでした。
<u>節水</u>		水道水に関しては多少削減ができたようです。来期も引き続き維持していきましょう。
・洗浄工程の改善		アルコール消毒液を設置し除菌の徹底しました。
・手洗い水量の適正化		
・トイレ大小レバーの使い分け		
<u>環境配慮商品の販売</u> リサイクル商品及びエコ商品の販売量増加		目標数値達成できたようなので、来期も増額できるよう、エコ商品の販売促進に努めていきます。
総括（代表者による全体の評価と見直し）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力面で達成できていないので再度機器の変更と日々の行動の見直しをしていく必要がある。 ・ 会社だけでなく家庭においても実践できるように仕組みを作る。 ・ 		

環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物
消防法（危険物）	消毒用アルコール
フロン回収破壊法	業務用空調機
自動車リサイクル法	トラック、バン

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

代表者による全体の評価と見直し

前回の審査の時、朝礼や会議などを通して見直しをする機会を持つと決めましたが、実行出来ませんで

その他の取り組みを紹介

< 環境保全活動 >

定期的に会社近辺の清掃活動を行う。



< 環境配慮商品の販売 >

エコバック



MY箸



エコバック使用例



再生エコトレー



環境への取り組み

<エコキャップ推進運動>



**エコキャップ
受領書**

株式会社 エコー 2024年9月現在
〒980-0001 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1

TEL: 022-252-0267

累計個数 42,985 個
実績 335.8kg
ワクチン 53.3人分

品名	数量	CO2削減量	備考
ペットボトルキャップ	42,985 個	335.8kg	
合計	42,985 個	335.8kg	

※本受領書は、1枚書かれます。印刷済みの受領書は、1枚1冊のみ発行いたします。
 ※本受領書の発行は、1冊1冊の発行となります。
 ※本受領書の発行は、1冊1冊の発行となります。
 ※本受領書の発行は、1冊1冊の発行となります。

エコキャップ
認定キット

累計個数:42.985 個
累計実績:335.8kgのCO2削減。(平成24年9月現在)

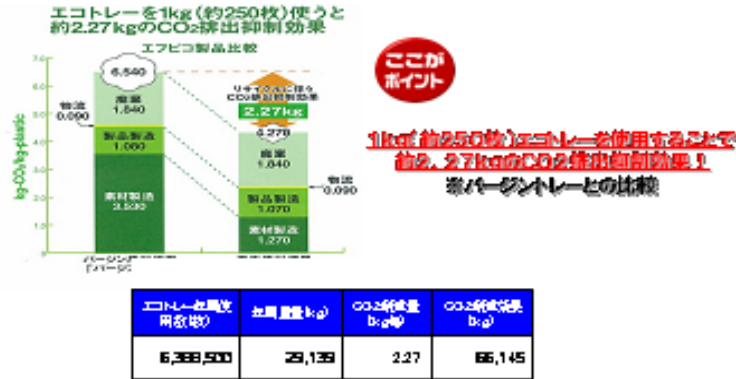
ワクチン:53.3人分 (平成23年3月～平成24年9月迄)

< 防災訓練活動風景 >

防災訓練の様子(別シート)

を参照下さい

エコトレーご使用による、ロッコー様のCO2削減効果



ロッコー様で、約66.1tのCO₂削減効果がありました。

⇒ 成木2,916本、年間に吸収するCO₂と同じ削減効果
【※成木1本=22.68kgのCO₂を吸収/年間】

FPCO public Relation Company

エコトレーご使用による、ロッコー様のCO2削減効果

エコトレー使用量(枚数)	使用量kg	CO ₂ 削減量(kg)	CO ₂ 削減効果(t)
6,388,500	29,139	2.27	66,145

ロッコー様で、約66.1tのCO₂削減効果がありました。



レジ袋：280万枚に相当
【通常のポリエチレンレジ袋 CO₂削減効果：D、D1D4kg/枚で換算】

FPCO public Relation Company

CO₂削減効果 計算に関して

・エコトレー(エフピコ認定) 1kg=2.27kgのCO₂排出削減効果

環境ラベルタイプⅡ(エコリーフ)製品分類基準
(プラスチックシート成形品【食品用途】)に基づき算出

ロッコー様 平成22年度の合計エコトレー使用で計算
29,139kg×2.27kg=約66.1t のCO₂排出削減効果

・成木1本 =22.68kgのCO₂を吸収/年間

<算定資料：早稲田大学人間学環境生態学研究室 調査資料より>
成木直径4mの木1本の樹冠面積= 13.1㎡=22.68kg CO₂吸収

ロッコー様 平成22年度の合計エコトレー使用で計算
66,145kg÷22.68kg=約2,916本 に相当するCO₂吸収量を削減

FPCO public Relation Company